

2024年11月11日
株式会社日立製作所
日立(中国)有限公司

蘇州開発区グリーン産業協力パートナープロジェクトにおける 戦略的パートナーシップを締結

「第17回日中省エネルギー・環境総合フォーラム」で合意



「第17回日中省エネルギー・環境総合フォーラム」の様子 (提供：一般財団法人日中経済協会)

株式会社日立製作所(以下、日立)の中国地域統括会社である日立(中国)有限公司(以下、日立(中国))は、11月9日に東京で開催された「第17回日中省エネルギー・環境総合フォーラム」において、蘇州国家高新技术産業開発区、江蘇中能汇宏経済發展有限公司(以下、江蘇中能汇宏)と、蘇州国家高新技术産業開発区グリーン産業協力パートナープロジェクトにおける戦略的パートナーシップを締結しました。

今回の戦略的パートナーシップに基づき、三者は、蘇州国家高新技术産業開発区が持つ資源プラットフォームやネットワークに加えて、日立グループと江蘇中能汇宏が有するグリーンエネルギーおよびデジタル技術に関するさまざまなソリューションやノウハウを活用することで、グリーンビルディング(グリーン建築)、グリーン工場、効率的なエネルギーステーション、デジタルトランスフォーメーションなどの分野におけるプロジェクトの推進と技術協力を行います。同時に、蘇州国家高新技术産業開発区におけるカーボンピークアウト、カーボンニュートラル計画、省エネルギー、二酸化炭素削減産業計画など、グリーン低炭素・循環型発展に向けた課題解決やプロジェクトと関連する各種活動において、幅広い分野で協力関係を築いていきます。日立(中国)は、本戦略的パートナーシップに基づき、蘇州国家高新技术産業開発区におけるグリーン・デジタルプロジェクトの開拓と推進を加速し、カーボンニュートラルの実現に貢献します。

日立は、グローバルに社会イノベーション事業を展開しており、中国は日立グループにおける重要な市場の一つです。今回の戦略的パートナーシップ締結を機に、中国におけるお客さまやパートナーとの協創を通じた社会イノベーション事業を加速し、社会課題の解決や持続可能な社会の発展に、データとテクノロジーで貢献します。

■日立製作所について

日立は、データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現する社会イノベーション事業を推進しています。お客さまの DX を支援する「デジタルシステム&サービス」、エネルギーや鉄道で脱炭素社会の実現に貢献する「グリーンエネルギー&モビリティ」、幅広い産業でプロダクトをデジタルでつなぎソリューションを提供する「コネクティブインダストリーズ」という 3 セクターの事業体制のもと、IT や OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用する Lumada ソリューションを通じてお客さまや社会の課題を解決します。デジタル、グリーン、イノベーションを原動力に、お客さまとの協創で成長をめざします。3 セクターの 2023 年度(2024 年 3 月期)売上収益は 8 兆 5,643 億円、2024 年 3 月末時点で連結子会社は 573 社、全世界で約 27 万人の従業員を擁しています。詳しくは、日立のウェブサイト(<https://www.hitachi.co.jp/>)をご覧ください。

■中国における日立グループについて

中国は、日立グループにおける重要な市場の一つであり、83 社の連結子会社と約 3.3 万人の従業員を擁しています(2024 年 3 月末時点)。中国における日立グループの 2023 年度の 3 セクターの売上収益は、9,886 億円で、日立グループの売上収益の約 11%を占めています。日立グループは、「社会イノベーション事業」に注力し、中国における社会課題の解決や持続可能な発展に貢献していきます。詳しくは、日立中国のホームページ(www.hitachi.com.cn)をご覧ください。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
